

2023年3月15日
東日本旅客鉄道株式会社

バーチャル空間「Virtual AKIBA World」が開業1周年を迎えます！

～1周年を記念して映画『シン・仮面ライダー』とのタイアップ企画や新ワールド『JRE MALL』がOPEN～

- 世界的なコンテンツの集積地である秋葉原の駅と街を再現したバーチャル空間“Virtual AKIBA World”（以下、「VAW」）は、2023年3月25日に開業1周年を迎えます。
- 開業1周年を記念して、映画『シン・仮面ライダー』とタイアップし、オリジナルグッズが当たる「シン・秋葉バーチャルライダー」企画を実施します。さらに、VAWの新しいワールドJRE MALLがOPENします。
- 共同運営している株式会社HIKKYの「My Vket」サービスと連携し、VAWの中にオリジナルのマイアバターで入場できるようになります。これまで以上にユーザーとのコミュニケーションが楽しめるバーチャル空間へ進化します。



VAW開業1周年記念企画

1. シン・秋葉バーチャルライダー

実施期間：2023年3月22日（水）15時～2023年5月2日（火）10時

2023年3月17日（金）より全国最速公開となる話題の映画『シン・仮面ライダー』とタイアップ企画を実施します。“人類の幸福を求める愛の秘密結社”SHOCKERが組織拡大を目指し、VAWのシン・秋葉原駅で“構成員としての適性”を探る診断作戦「SHOCKER 診断」を展開。適性診断後、SHOCKER 構成員としての“指令”も発令されます。VAWの中に掲出されているSHOCKER エンブレムをクリックすると診断に参加できます。また、診断結果をTwitterへ投稿すると、本企画オリジナルデザインのグッズが抽選で当たります。



SHOCKER エンブレム

【参加方法】



【オリジナルグッズ】

○オリジナルデザインのQUOカード (30名様)



○オリジナルデザインのトートバッグ (30名様)



©石森プロ・東映/2023「シン・仮面ライダー」製作委員会

2. 新ワールド『JRE MALL』OPEN！

開始日時：2023年3月22日(水) 15時

VAWの中に新しいワールド JRE MALL がOPENします。今回は、JRE MALLで販売しているTシャツが数多く展示されます。バーチャル空間上で見比べながら選ぶことができ、TシャツをクリックするとJRE MALLのページで購入できます。



3. 「My Vket」サービスと連携

開始日時：2023年3月22日(水) 15時

「My Vket」サービスと連携することでオリジナルのマイアバターが利用可能になります。「My Vket」のマイアバター機能を使用し、作成したオリジナルのマイアバターを使ってVAWの中に入場できるようになります。これまで使用できるアバターは8種類でしたが、マイアバターは様々なパーツを組み合わせることで作成できるため、使用できるアバターは5億通り以上に広がります。

※VAW内でのマイアバターの利用にはVket IDの獲得とマイアバターのアップロードが必要となります)

「My Vket」URL：<https://vket.com/>

© My Vket



マイアバター作成イメージ

参考：「Virtual AKIBA World」概要

○名称：Virtual AKIBA World（バーチャル アキバ ワールド）

○略称：VAW（バウ）

○開業日時：2022年3月25日11時

○URL：<https://jrakiba.vketchcloud.com/VAW/>

○利用料：無料

○概要：秋葉原駅や駅周辺エリアを再現したオリジナルのバーチャル空間内において以下のコンテンツを提供。

・バーチャル空間におけるワールドの企画・運営

・連携パートナー企業やIP（知的財産）とコラボレーションしたオリジナルコンテンツの企画・提供

・ユーザー同士のコミュニケーションスペース「オフ会ルーム」の運営

・リアル空間とバーチャル空間が融合したオリジナルコンテンツの企画・提供および企業・団体プロモーションの提供

○運営者：東日本旅客鉄道株式会社、株式会社ジェイアール東日本企画、株式会社 HIKKY



参考：映画『シン・仮面ライダー』概要

2023年3月17日（金）18時より全国最速公開（一部劇場を除く）、同年3月18日（土）全国公開

原作：石森章太郎

脚本・監督：庵野秀明

出演：池松壮亮 浜辺美波 柄本佑

西野七瀬／塚本晋也 松尾スズキ 手塚とおる／森山未来

“原点”をリスペクトしつつ生まれた、新たなオリジナル作品『シン・仮面ライダー』。

脚本・監督を庵野秀明が務め、本郷剛猛／仮面ライダーを池松壮亮、緑川ルリ子を浜辺美波、一文字隼人／仮面ライダー第2号を柄本佑が演じる。

現代日本における最高のキャスト・スタッフが心血を注ぎ、生み出した『シン・仮面ライダー』。混迷の世を生きる我々の眼前に、いまだからこそ必要とされ、いまこそ信じられる、ただ一人の男が降り立つ。